

基本施策評価表

所属 38300000

生涯学習部 スポーツ振興課

[illegible]

基本施策評価表 補表

施策	53 スポーツの推進		
区分	妥当性	妥当	生涯スポーツの推進には、体育協会及び各種スポーツ団体との連携が必要であり、各種事業の実施は妥当である。
	コスト削減の余地	有	事業実施による効果を検証し、コストの検証を行い適正な執行を務める必要がある。
	受益者負担	適正	時代背景やニーズなども検証しながら受益者負担の必要性、負担すべき金額を設定してまいりたい。
	上位貢献度	有効	「大会参加者数」「施設利用者数」の向上のためには、貢献度は高く有効である。
	類似事業の有無	無	他に類する事業で代替は困難である。
	成果向上の余地	有	各種スポーツ団体などの活動に必要な情報提供を充実させるとともに団体間の交流を促進することで、活動の活性化や組織の育成支援・ネットワーク化を図ることにより成果向上の余地がある。
内部評価	貢献度	基本方針を実現するために、市民が利用しやすい施設づくりや市民がスポーツ活動に親しむためのきっかけづくりや実践する場の確保に向けて、身近なスポーツ大会・イベントなどの充実を図る必要があり各单位施策の貢献度は高い。	
	達成状況	アンケート実施の結果、「スポーツ大会・教室への参加者の満足度」及び「体育館及びグラウンド等の施設利用者の満足度」について、ともに目標値を超えることができた。	
	課題	アンケートの自由意見には施設の老朽化等に対して厳しい意見もあることから、公共施設の長寿命化計画を策定し、計画的な維持補修を行っていく必要がある。 また、既存のイベント・大会の内容の充実を図り市民の満足度の向上のための工夫が必要である。	
	取組方針	市民アンケートを今後も継続し、市民が快適にスポーツを楽しめるよう、施設の適切な維持補修を行うほか、イベント・大会についてはより多くの方が参加できるよう工夫と周知に努める。	